目的外使用禁止
© Infolio, inc.

有料版 QRコード作成・管理サービス

スマートQR
サービスご利用マニュアル

【 全プラン共通 】

バージョン 1.15

2024年4月1日

株式会社インフォリオ

目次

目次 2

1. 本サービスの基本情報 **4**
1-1. 本公開URL 4
1-2. 認証方式 4
1-3. 推奨環境 4

2. 本サービスのしくみ **5**
2-1. ご利用イメージ 5
2.2. 用語の説明 6
2-3. プランごとの上限 8

3. 基本的な画面の操作 **9**
3-1. 共通メニューについて 9
3-2. TOPメニュー画面について 10
3-3. QRリンクの表示について 10
3-4. ログイン方法について 11
3-5. ログアウト操作について 11

4. QRコードの作成と編集 **12**
4-1. 新規QRリンクの作成 12
4-2. 作成済みQRリンクの編集 12
4-3. 作成フォーム全般 12
4-4. タイプ別の作成フォーム：可変QR 13
4-5. タイプ別の作成フォーム：メール作成QR 14
4-6. タイプ別の作成フォーム：おまとめQR 15
4-7. タイプ別の作成フォーム：振り分けQRコード 16
4-8. タイプ別の作成フォーム：地図QRコード 17

5. QRコード画像作成とダウンロード **18**
5-1. 新規でQRコード画像作成へ 18
5-2. 作成済みQRリンクからQRコード画像を作成へ 18
5-3. QRコード画像の設定方法 1（基本的な設定） 19
5-4. QRコード画像の設定方法 2（付加デザインを施す） 21
5-5. QRコード画像の保存をする 23
5-6. 印刷サイズのシミュレーション 24
5-7. QRコード画像の設定を記憶させる 25

6. QRリンクの管理 **26**
6-1. QRリンク一覧の表示 26
6-2. QRリンク一覧での各種操作 27

6-3. QRリンクにメモを付記する 28
6-4. QRリンクを削除する 29
6-5. QRリンク削除の取り消し（復帰） 29

7. アクセス数の確認 **30**
7-1. アクセス数は2つの視点で集計できます 30
7-2. 表示のモードは2つあります 31
7-3. アクセス記録(ログ) のダウンロード 32

8. 共通ヘッダとフッタの設定 **33**
8-1. ヘッダとフッタの考え方 33
8-2. 共通ヘッダ・フッタの編集方法 35
8-3. QRページの表示に反映させる 37

9. 契約情報の管理 **38**
9.1 ご契約についてのセクション 38
9-2. 登録情報の確認と変更セクション 39
9-3. ご利用状況の確認セクション 39

10. こんなときは？ **40**

10-1. QRコードからのスマホページで、フッタに自社名を入れたい 40
10-2. QRコードからのスマホページに、注意書きを入れたい 40
10-3. QRコードからのスマホページの冒頭に、画像バナーを入れたい 40
10-4. QRリンクの公開を終了したい 40
10-5. 誤ってQRリンクを削除してしまった 41
10-6. 個別のQRコードごとのアクセス数を知りたい 41
10-7. 時間や曜日ごとのアクセス数を知りたい 41
10-8. 新しく(追加で)QRリンクを作成できない 41
10-9. 今月のアクセス数が、契約の上限を超えそうである 41

11. サポート窓口 **42**

1. 本サービスの基本情報

Webブラウザでご利用するアプリケーションです
業務用QRコードの画像作成とリンク管理ができます

1-1. 本公開URL

https://qr.infolio.co.jp/

1-2. 認証方式

パスワード（ご契約全体に対して1つ発行します）

※複数の操作担当者が存在する場合は、IDとパスワードは共用となります。

1-3. 推奨環境

▸ パソコンOS:　Windows10
▸ ブラウザ:　ChromeまたはFirefox最新版

その他、上記に互換可能な環境もあります。

【例】

パソコンOS:　macOS 10.15
ブラウザ:　Chrome、Firefox、またはSafari最新版

パソコンOS:　Windows10
ブラウザ:　Edge または IE 最新版

スマートフォン、タブレット:　iOS、Android 2年以内の新しいバージョン
※使用感に制約がある場合があります

▸ 閲覧用のモバイルページ（エンドユーザー側）の環境について

・認証はかかりません（ URLを知っていれば誰でもアクセスが可能です ）

・スマートフォンと旧携帯電話に対応していますが、
　旧携帯電話におけるデザイン性には一定の制約があります。

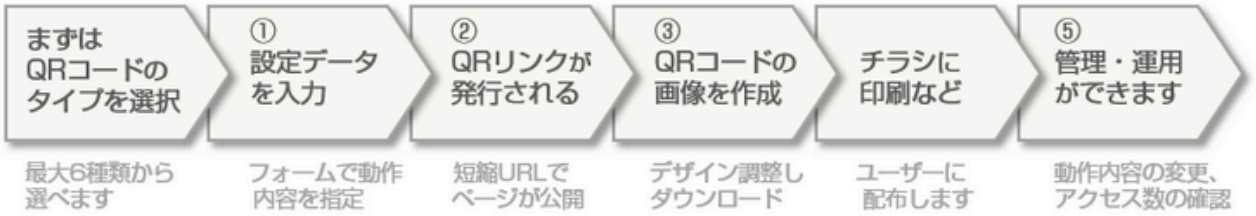
・スマートフォンとPCでは、SSL(https://) のページに自動でリダイレクトします。
（旧携帯電話ではエラーがでるため、リダイレクトは行いません）

2. 本サービスのしくみ

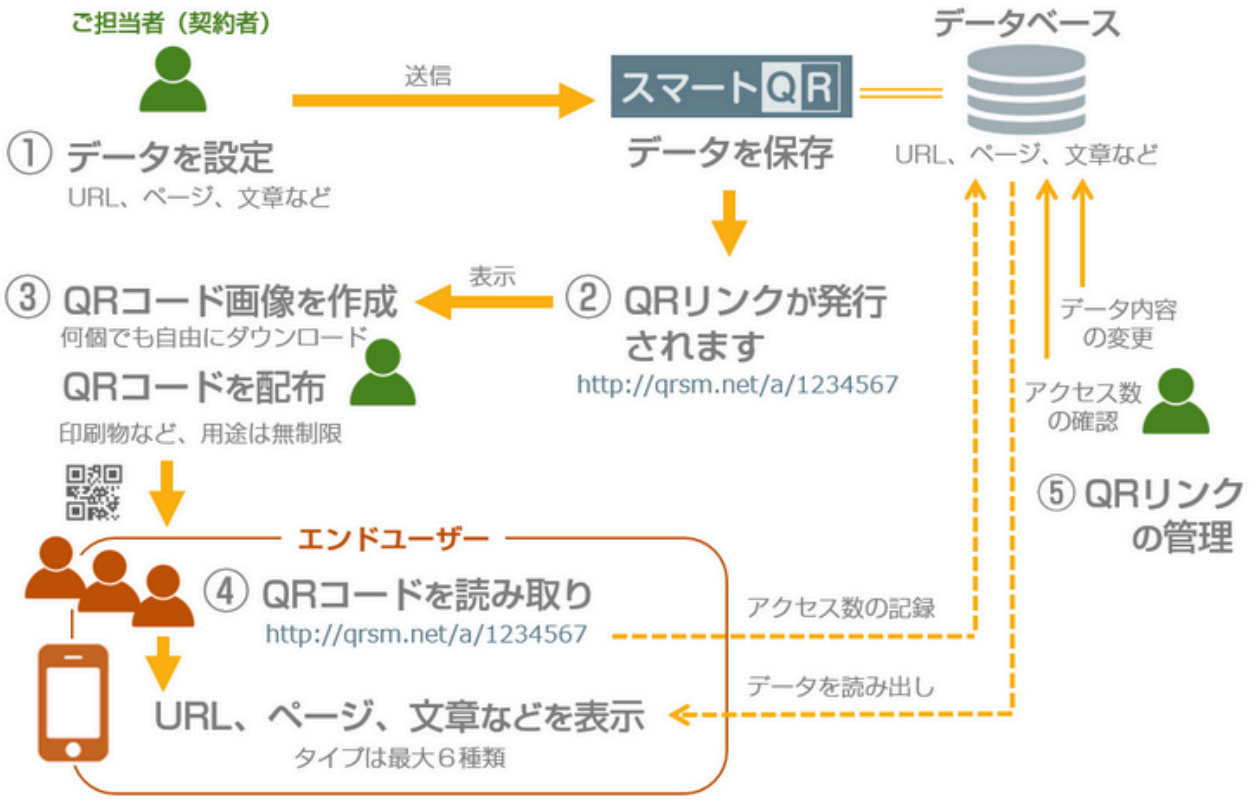
2-1. ご利用イメージ

アクセス時、一度サーバーを経由させる仕組みによって、さまざまな機能を実現しています。

ご利用のステップ



サービスの全体図



2.2. 用語の説明

※はじめにお読みください※

契約プラン	契約ユーザーのプラン種別。 稼働できるQRリンクの数、月間の総アクセス数合計の上限が決まります。 https://qr.infolio.co.jp/price.php
契約区分タイトル （区分け用タイトル）	契約につけられるタイトルです。プロジェクト名などを入れます。 空欄でも構いません。貴社内の管理用としてお使いいただけます。 請求書などで、項目部分にメモ書きとして記載されます。
ユーザーID	ご契約ごとに割り振られた7桁の英数字。 （パスワードとセットで、弊社よりご提供します。IDの変更は不可です）
QRコード	二次元の模様にURLなどのデータを埋め込んだ画像です。 読み取り方法は一般的に認知されています。 【参考】 https://qr.quel.jp/about-qrcode.php https://qr.quel.jp/how-to-read.php
QRコードのタイプ （動作タイプ）	目的別にお選びいただけます。 https://qr.infolio.co.jp/type.php ● メール作成用　メール作成QR ● リンク移動用　可変QR ● 告知の表示用　可変QR ● 複数リンク用　おまとめQR ● 地図の表示用　地図QR ● OS振り分け用　端末振り分け
QRリンク	あなたがQRコードの各タイプで動作を設定（新規作成）したときに、 発行される**QR**コード用の短縮**URL** のことです。 QRコードを読み取ると表示されるURLで、最初のアクセス先になります。 アクセス数や動作内容を管理する1単位で、データベース上の情報と紐付けられています。例えば、タイプの変更や動作内容を編集した場合でも、データベースの内容が書き換わるだけで、QRリンクのURLは同じに保たれます。 ● 稼働中のQRリンク 作成後の初期状態です。「QRリンク一覧」ページでリスト表示されます。 一般公開され、このURLを知っていれば誰でもアクセスが可能です。 ● 削除済みQRリンク 削除されたものです。内容編集やアクセス集計などはできません。 エンドユーザーによるアクセス時には「表示できない」という記載の ページになります。

	URLは、**http://qrsm.net/xx/yyyyyyyyy** の形式となります。 ● xx はシステム管理用の文字列で、ご契約において固定されています。 (QRページのデザインのバージョンを表しています) ● yyyyyyyyy は管理ナンバーです。 ● スマートフォンとPCでは、SSL(https://) の表示ページに自動で切替ります
管理ナンバー	QRリンクごとに、個別に割り振られた9～10桁の固有番号です。
QRコード画像	QRリンクのURLを、縞模様に変換した画像ファイル。 PNG、JPEG、BMP、SVG、EPS形式などです。本サービス からダウンロードして印刷物などで利用します。 ● セル: QRコードの四角い小さなドット一つ一つ ● 本体: セルが集まってできたQRコードの縞模様部分 ● 余白: 本体のまわりにある背景の部分（基本は白）
QRページ	QRコードを読み取って、QRリンクとして最初にアクセスする先です。 ページを表示する場合と、リダイレクトする場合とがあります。 リダイレクトする場合は、QRページは画面としては表示されません。
リダイレクト	あらかじめ設定しておいたURLのページへ瞬時に移動させること。
契約ユーザー	本サービスをご契約したユーザー。QRコードを作成したい側。 1契約で1ユーザーが割当となります。 複数の操作担当者が存在する場合は、IDとパスワードは共用となります。 ● お試しユーザー　:お試しプランのお客さま ● 正規ユーザー　　:有料となるプランのお客さま
エンドユーザー	QRコードをモバイルで読み取る側の人。最終的な利用者や消費者。
ログ （アクセス記録）	エンドユーザーのアクセス履歴を記録したCSVデータ 時刻、管理ナンバーなどから構成されます。

2-3. プランごとの上限

QRリンクの数

稼働させられる「QRリンク」の数にはご契約プランごとの上限があります。ご契約中のプラン内容をご確認ください。

- QRリンクのURLをQRコード化した、**QR**コード画像ファイルは制限なしで何個でも作成・配布していただけます
- 稼働をしているQRリンクの数とは、タイプに関係なく、ご契約全体でカウントしたQRリンクの総数です。
- 稼働中の「QRリンク」の数が契約上限を超えた場合は、QRリンクの新規作成（追加）はできません。追加するには、稼働中のQRリンクからどれか1つを削除するか、契約プランをアップグレードします。

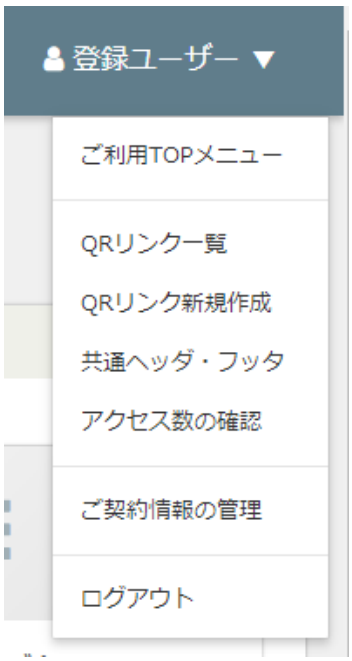
QRコードからの月間アクセス数

QRリンクからのアクセス数を当月で合計した数で、プランごとに上限が設定されています。おおよそ、QRコードが読み取られた回数に相当します。

- リンク1個ごとの上限ではなく、ご契約内で作成した**QR**リンクすべてのアクセス数の合計でカウントします。
- 月間アクセス総数の上限に達しても、即座にページが表示できなくなることはございません。超過が続く場合に、別途ご相談・再見積もりをさせていただきます。
- 同一のエンドユーザーが複数回にわたり、再読み込みなどをするとカウントはその回数だけ増えます。読み取りアプリによっては、読み取り時に自動で1回アクセスが発生するものがあります。

3. 基本的な画面の操作

3-1. 共通メニューについて

<table>
<tr><th>ナビメニュー</th><th>左メニュー</th></tr>
<tr><td> 

ページ上部にある青色の帯の右端にあります。
主要ページへの移動と、ログアウトができます。</td><td>

ページ左端にあるメニューです。主要ページへの移動ができます。</td></tr>
<tr><th colspan="2">ページのフッタ</th></tr>
<tr><td colspan="2">
</td></tr>
</table>

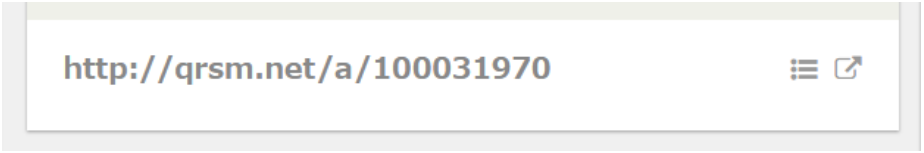
3-2. TOPメニュー画面について

本サービスのご利用をいただく起点となるページです。
https://qr.infolio.co.jp/user-top.php

- ご契約ステータス部分　　稼働中のQRリンク数や、月間の総アクセス数を表示
- ボタン部分　　各画面に移動します
- 各リンク部分　　各画面に移動します

3-3. QRリンクの表示について

QRリンクが本サービスの画面で表示される時の一般的なフォーマットです。



- 右端の ≡ 印を選ぶと、QRリンク一覧に移動します。（そのQRリンクのみに絞り込まれた状態）
- 右端の矢印 → を選ぶと、QRページをブラウザの別タブで表示します。

3-4. ログイン方法について

ナビメニューからログインができます。
または、https://qr.infolio.co.jp/login.php にアクセスします

- IDをブラウザに記憶させて、入力を省力化できます。
- ログイン状態を、利用中のブラウザで維持できます。

OFFでログインした場合（初期設定）:

ブラウザのタブとウィンドウを全て閉じると、ログイン状態は解除されます。

ONでログインした場合（チェックを入れた場合）:

ブラウザを閉じても、最大40日間ログイン状態が維持され、
パスワード入力が不要になります。
ログイン認証が必要なページへの移動を行うと、再延長されます。

※共用パソコン・持ち出し端末でのご利用時は、この設定は推奨されません。

いずれも、ログアウト操作を行うと、ログイン状態は解除されます。

※20分以内に10回パスワードを間違えると、20分間、ログイン操作ができなくなります。
※パスワードを忘れた場合はユーザーIDとともにお問い合わせください。リセットします。
※ユーザーIDを忘れた場合はメールまたは電話でお問い合わせください。折り返しご連絡いたします。

3-5. ログアウト操作について

ナビメニューや、TOPメニュー画面からログアウトができます。
または、https://qr.infolio.co.jp/logout.php にアクセスします。

確実にログアウトをする場合は、さらにブラウザの全てのタブとウィンドウを閉じてください。

＜ご注意＞
共用パソコン・持ち出し端末でのご利用時には、必ずこのログアウト操作をしてください。

4. QRコードの作成と編集

4-1. 新規QRリンクの作成

メニューから「新規リンク作成」を選びます。
https://qr.infolio.co.jp/qr-new.php

タイプを選びます。

4-2. 作成済みQRリンクの編集

QRリンク一覧（次々章で解説）のページから、目的のQRリンクの 内容編集 ボタン を押します。
https://qr.infolio.co.jp/qr-list.php

4-3. 作成フォーム全般

作成フォームページ内の説明をお読みください。フォームの右側に注意事項、下にQ&A集も設置しています。
文字数に上限がある場合は、色のついたバーで把握が可能です。

新規保存をすると、データベースに内容が保存されQRリンクが発行されます。
（編集保存の場合は、設定内容が上書きされます）

4-4. タイプ別の作成フォーム：可変QR

説明ページはこちらです
https://qr.infolio.co.jp/type-dynamic.php

このタイプは、2種類の動作から選択できます。切り替えは自由に行なえます。

- URLを指定すると、リダイレクトの動作となります。

- プルダウンから「メッセージを表示」を選ぶと、QRページに文言を表示できます。
  ページで表示させたい共通ヘッダとフッタの選択もできます。

※ 文言内のURL、メールアドレス、ハイフンありの電話番号は、リンクになります。

4-5. タイプ別の作成フォーム：メール作成QR

エンドユーザーに作成してほしいメールを事前に設定できます。

説明ページはこちらです
https://qr.infolio.co.jp/type-mail.php

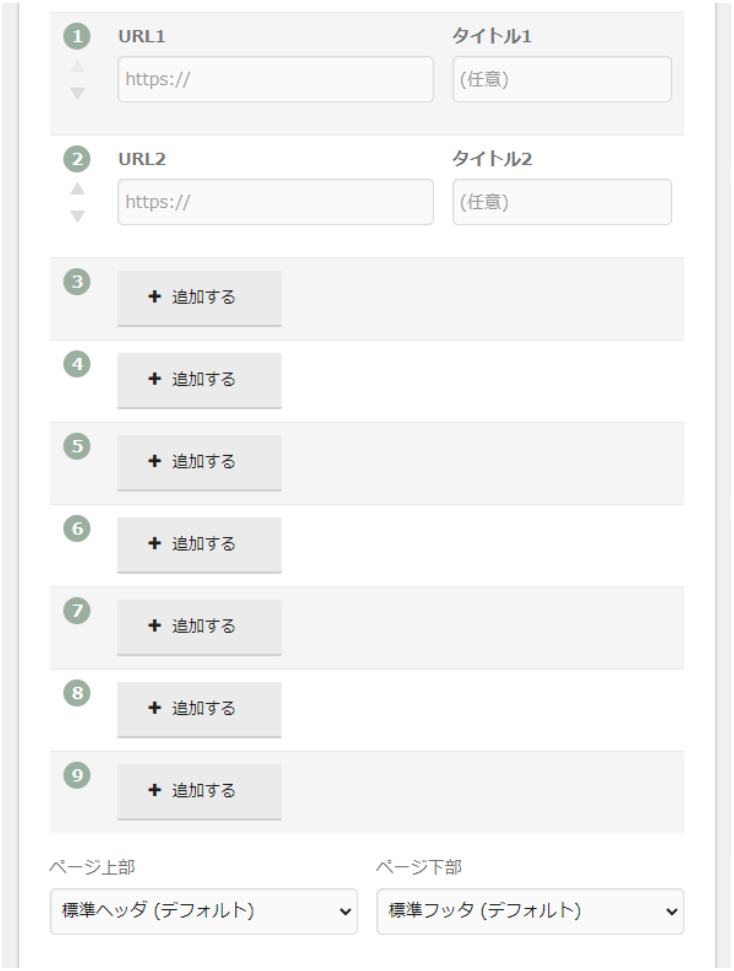
送信先、件名、本文を入力します。
件名、本文の入力は任意です（空欄でも構いません）

4-6. タイプ別の作成フォーム：おまとめQR

複数リンクを案内できるQRページを、エンドユーザーに提供できます。

説明ページはこちらです
https://qr.infolio.co.jp/type-omatome.php

最大9つ設定できます。（追加ボタンを押すと、増やせます）
各欄は、間を飛ばしても構いません。
設定した並び順で、QRページにて表示されます。（▼▲で順番を入れ替え可能です）



ページで表示させたい共通ヘッダとフッタの選択もできます。

4-7. タイプ別の作成フォーム：振り分けQRコード

モバイル環境別の振り分けを自動で行うQRリンクを作成します。

説明ページはこちらです
https://qr.infolio.co.jp/type-furiwake.php

振り分けたい状況に応じて、ラジオボタンを押して入力欄を表示させます。
それぞれの欄にURLを設定してください。

空欄にすると、QRページで「設定がありません」という表示となります。

4-8. タイプ別の作成フォーム：地図QRコード

QRページで地図を表示します。
説明ページはこちらです
https://qr.infolio.co.jp/type-map.php

大まかな位置指定を検索で行うと便利です。

その後、地図の位置を調整します。

・ピンが、常に真ん中です
・ピンが目的地になるよう地図をドラッグして動かします
・拡大/縮小は、地図内 右下の[＋][－]ボタンを押します

ページのタイトルは、空欄でも構いません。
ページで表示させたい共通ヘッダとフッタの選択もできます。

スマートフォン用とフィーチャーフォン（ガラケー）用※で、それぞれに合わせた
QRページを表示します。（※…2022年以降、ガラケーのサポートは終了となります ）

5. QRコード画像作成とダウンロード

5-1. 新規でQRコード画像作成へ

データの新規保存後には、QRリンクが発行されます。
(QRリンクは作成後すぐにWeb閲覧可能な状態になっています)

保存完了画面の 青い「QRコードを作成する」ボタンから、QRコードを作成できます。

5-2. 作成済みQRリンクからQRコード画像を作成へ

QRリンク一覧画面（次章で解説）から、画像を作成したいQRリンクの QR画像 ボタンを押します。

5-3. QRコード画像の設定方法 1（基本的な設定）

サイズ、色などを変更します

●セルのサイズ

印刷時にぼやけてしまわないよう、大きめで作成します。
印刷サイズのシミュレーション(後述)もご利用になれます。

●セルの色、背景の色

RGB形式で入力するか、■(□)をクリックしてカラーパレットで指定します。
※セルと背景色のコントラストは、一定以上が必要です。
薄すぎるドット色、濃すぎる背景色には、生成時に自動で警告が出ます。

●余白

通常は「自動」をお選びください。特に指定する場合は、数値を変えてください。
セルの幅でいくつ分かを指定します。

●エラー訂正

通常は「自動」をお選びください。特に指定する場合は、選択を変えてください。
文字や絵を重ねるときは「最高」に合わせます。

●ドットの形状

角型: 通常のセルの形です。
丸型: セルが少し丸みをおびます。
点型: 一部を箇所を除き、セルが点の模様になります。

＜サンプル＞

●その他アレンジ ※PNG、SVG、EPS形式のみ

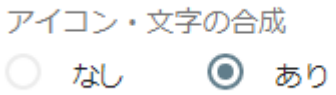
角丸: 画像の四隅（余白部分）が丸くカットされ透明色になります。
透過: 画像の背景を透過（透明）にします。
※ 背景が濃い色ですと、QRコードが読み取れなくなります。
実際の印刷状態で読み取り確認を徹底し、十二分にご注意ください。

●アイコン・文字の合成
「あり」にチェック入れると、**QR**コードの画像の中央部分にデザインを追加できます。
詳細は次節に記載します。

※制約事項:
・アイコンや文字を重ねた場合は、**SVG・EPS**形式での画像の保存はできません
・エラー訂正は「最高」相当で固定されます。また、画像設定の保存はできません

5-4. QRコード画像の設定方法 2（付加デザインを施す）

前記のフォーム部分で、アイコン・文字の合成 を「あり」にすると表示されます。



4通りのデザイン方法があります。

●イラスト

自由にお選びいただけます。クリックするとセットされます。

●アイコン

自由にお選びいただけます。クリックするとセットされます。

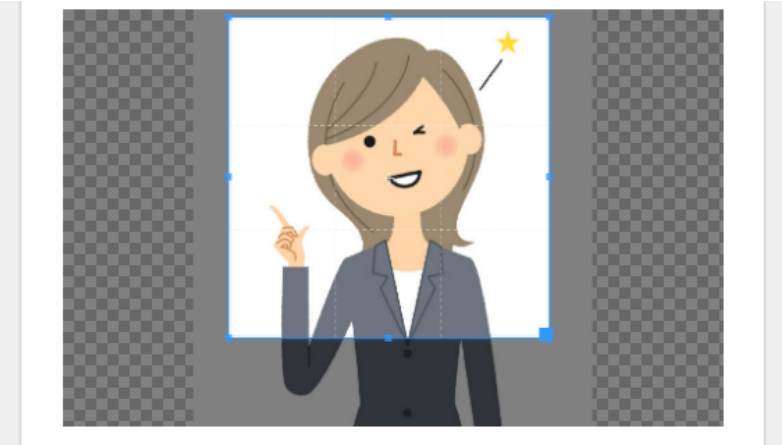
＜サンプル＞

●自由に指定

(1) WebページのURLを指定すると、そのページに指定されている
ファビコン (favicon、お気に入りアイコン) を自動取得してセットします。
※少し時間がかかる場合があります

(2) または、パソコン内にあるご自分の画像を指定できます。

指定後、選択画像が表示されます。
正方形で選択したハイライト部分がセットされますので
必要に応じて、ハイライト部分を移動したりサイズ変更したりします。



・移動するには、ハイライト部分をドラッグします
・サイズ変更は、ハイライト部分の隅にある■をドラッグします

※ JPEG, PNG, GIF形式の画像で、ファイルサイズは1メガバイトまでです

●文字入れ

指定の文字を画像にセットします。
ただし、あまり多い字数は入れられません。

5-5. QRコード画像の保存をする

設定フォームの下部にスクロールすると、「ダウンロードする」ボタンがありますので
クリックしてください。ファイル形式を選択することもできます。

PNG、JPEG、BMP、SVG、EPSを選べます。
迷う場合は、PNG形式を選んでください。Adobe社のイラストレーターで使うには、EPSが便利です。

※アイコンや文字を重ねた場合は、SVG・EPS形式はお選びになれません
※角丸や透過を保存できるのは、PNG・SVG・EPS形式だけです。

保存先を都度指定するか、ブラウザで決められた場所に自動で保存されます。
（ブラウザの設定によります）

5-6. 印刷サイズのシミュレーション

画像サイズ情報、印刷サイズシミュレーションを確認することもできます。
右側の「＋」をクリックすると開きます。

- 印刷解像度は、印刷環境によりますので、印刷業者さまなどにご確認ください。
  SVG・EPS形式の場合は、サイズは自由に変更できますので、シミュレーションは無効状態になります。
- 小さすぎる場合は、赤字で警告が出ます。その場合は、サイズを大きくしてください。
  ⇒ 作成フォームの冒頭にあります

5-7. QRコード画像の設定を記憶させる

毎回、同じ画像の設定をするのを省力化できます。
ブラウザに1ヶ月間、現在の設定状態を記憶させることができます。

ダウンロードボタンの下にある、「画像設定の保存」を押して保存ダイアログを表示します。

保存ボタンを押すと、次回の作成から自動で設定が再現されます。
赤いボタンを押すと設定の削除ができます。

※デザイン付加部分（アイコンやイラストなど）は設定保存の対象外です。

6. QRリンクの管理

6-1. QRリンク一覧の表示

https://qr.infolio.co.jp/qr-list.php
稼働中のQRリンクが一覧で表示されます。数が多いときは、ページが分割されます。

管理ナンバー、QRコードの動作タイプ、データおよび社内用メモのサマリー（1および2行目）、指定しているヘッダおよびフッタの番号、内容を最後に編集した日時、アクセス数の累計（全期間の通算）、
そして、各種アクションを指定するボタンです。

●並べ替えるには？

表の最初の行にある、青い項目名は並び替えが可能です。クリックすると実行されます。
さらにもう一度クリックすると、並び替えの順番（▲または▼）を逆にできます。

●検索するには？

表の上にある入力欄に、管理ナンバーや、設定内容・メモ内容を入れてボタンを押します。
管理ナンバーは完全一致での検索です。(それ以外は部分一致検索です)

6-2. QRリンク一覧での各種操作

○ 管理ナンバー部分をクリック

QRページが別窓で表示されます

○ アクセス数の累計数字をクリック

そのQRリンクの累計アクセス数です。
クリックすると、アクセス集計画面（当月の日別）に移動します

○ ヘッダまたはフッタの状態を表す、番号や「標準」などをクリック

そのQRリンクの共通ヘッダなどの割当てを変更します。（次章にて解説しています）
※「-」の場合は、ページ表示ではなくリダイレクトする動作設定のため、無関係です。

○ QRコード画像 ボタン

QRコード画像を作成する画面に移動します。（前章にて解説しています）

○ 動作の設定 ボタン

QRリンクの動作内容を編集する画面に移動します。
編集画面は、新規作成のときと操作方法は同じです。
保存をすると、現在のQRリンクの設定内容が上書きされます。

※ 設定内容を編集しても、アクセス数は通算して引き続き計測されます。

○ その他▼ ボタンから各種操作の選択肢が展開表示されます。

・前半3つ

リンクURLのコピー、ページの表示確認、
アクセス数の表示ができます。

・社内用メモを管理

社内用のメモを確認、変更、削除できます。

・ヘッダ・フッタを変更

共通ヘッダなどの割当てを変更します。

・タイプを変更

QRコードの動作タイプを切り替えます。

・QRリンクを削除

稼働中のQRコードを、停止状態（削除済みQRリンク）
にします。

・コピーを新規作成

そのQRリンクと同じ内容をコピー（複写）して、
新規作成ができます。保存後は、新しい管理番号の別のQRリンクが発行されます。

6-3. QRリンクにメモを付記する

QRリンク一覧から、対象のQRリンクを探し、「 その他▼ ボタン → 社内用メモを管理 」に進みます。
メモ内容の確認と編集ができるダイアログが表示されます。

・メモの内容は一般のWebユーザーには公開されません。また、表示にも影響しません。
作業用のコメントなど自由にお使いいたけます。

・長さは300文字以内にしてください。
・空欄で保存すると、メモを消去できます。

・メモが存在する場合は、QRリンク一覧の「データおよび社内用メモの抜粋」の欄が**2**行表示となり、
2行目にメモを簡略表示します。メモ全体を確認するには、ダイアログを表示してください。
・検索機能はついていませんので、ブラウザのページ内検索をご利用ください。

[便利な使い方]

QRリンク一覧の「データおよび社内用メモの抜粋」のテキスト部分はダブルクリックを
すると、その編集用の画面にすばやく移動できます。

6-4. QRリンクを削除する

QRリンク一覧から、対象のQRリンクを探し、「その他▼ ボタン → QRリンクを削除」に進みます。
削除確認画面を経て、削除が完了します。

・削除後は、稼働中のQRリンクの数は、1減ります。
・エンドユーザーがアクセスした場合、「表示できません」という記載のページになります。

6-5. QRリンク削除の取り消し（復帰）

メニュー ＞ ご契約情報の管理 ＞ 直近に削除されたQRリンク に進みます。
または、https://qr.infolio.co.jp/qr-undelete.php にアクセスします。

最大5履歴まで、削除状態から復帰させられます。

<table>
<tr><td rowspan="2">管理No.</td><td>タイプ</td><td colspan="2">設定データの抜粋</td><td>ヘッダ</td><td>フッタ</td></tr>
<tr><td>削除日時▼</td><td>累計PV数</td><td colspan="3">アクション</td></tr>
<tr><td rowspan="2">100027251</td><td>可変QR ／メッセージ</td><td colspan="2">おはようございます</td><td>標準</td><td>標準</td></tr>
<tr><td>2020-05-09 19:36</td><td>3</td><td colspan="3">削除を取り消す</td></tr>
</table>

・復帰後は、稼働中のQRリンクの数は、1増えます

7. アクセス数の確認

7-1. アクセス数は2つの視点で集計できます

https://qr.infolio.co.jp/qr-access-top.php

●契約全体でのアクセス数

ご契約内で作成したQRリンク全体のアクセス数を表示します。
プランによる上限と関わる数値です。

●QRリンクごとのアクセス集計

QRリンク一覧に移動し、該当リンクの行にあるアクセス累計の数字をクリックしてください

7-2. 表示のモードは2つあります

●日別／月別のアクセス数の推移

プルダウンから対象の年と月を選択します。

	アクセス数	グラフ
2020/01	0	
2020/02	0	
2020/03	1	
2020/04	592	
2020/05	27	
2020/06	0	
2020/07	0	
2020/08	0	
2020/09	0	
2020/10	0	
2020/11	0	
2020/12	0	
合計	620	

●その期間のアクセス数における **QR**リンク別の内訳

日別／月別のアクセス数の表中にある「アクセス数」の数字（合計部分も可）を
クリックすると表示できます。
そのアクセス数が、どの**QR**リンクによって発生しているかが分かります。

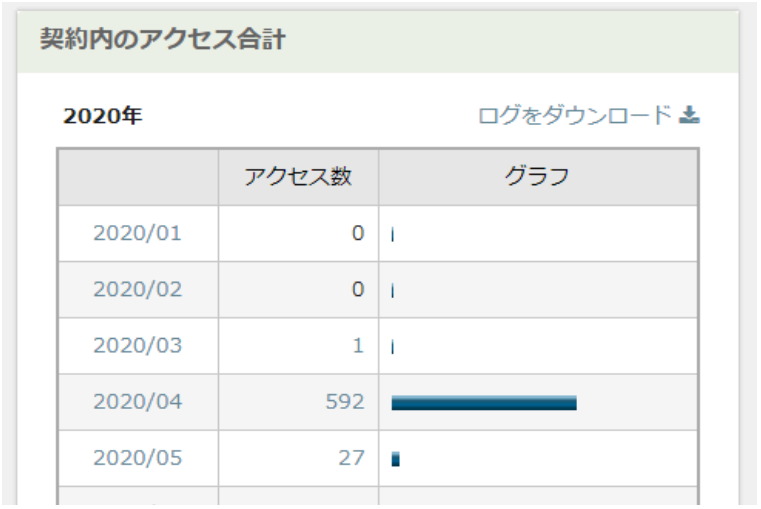
管理No.	アクセス数	グラフ
100020760	250	
100024751	130	
100028617	102	
100025078	45	
100022453	25	
100023552	24	
100026120	13	
100027251	3	
合計	592	

・内訳表示を解除するには、表の上にある「解除 ×」
リンクをクリックします。

・管理ナンバーをクリックすると、QRリンクごとの
日別／月別アクセス集計に移動します。

7-3. アクセス記録(ログ) のダウンロード

集計表の上にある「ログをダウンロード」のリンク をクリックします。



その時点で、集計表で表示している対象期間・管理ナンバーのアクセス記録を保存できます。
件数が 1万件以下のときはCSVファイル、それを超えるときはZIP圧縮されてダウンロードされます。

＜データ項目の列＞

・日時(時刻)
・QRリンクの管理ナンバー
・QRリンクの動作タイプ　　：次項に凡例を記載
・エンドユーザーのアクセス環境の種別　　：OS、ブラウザ

＜動作タイプ列の凡例＞

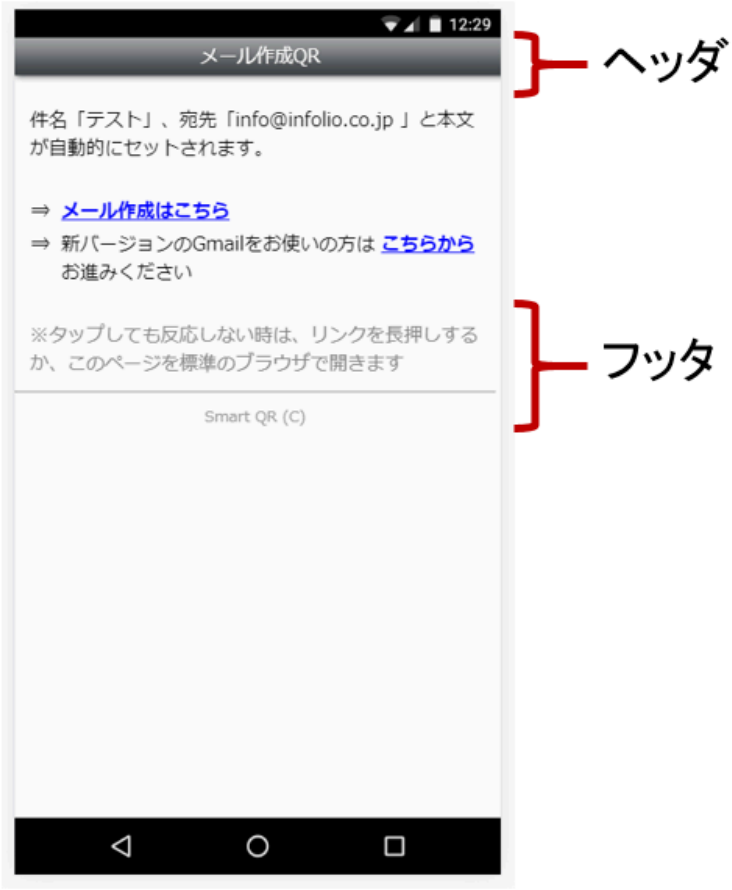
・DYN　　可変QR
・EML　　メール作成QR
・FWK　　振分QR
・MAP　　地図QR
・OMT　　おまとめQR

・CUS　　カスタム（特別契約ユーザーのみ）
・OTH　　その他

8. 共通ヘッダとフッタの設定

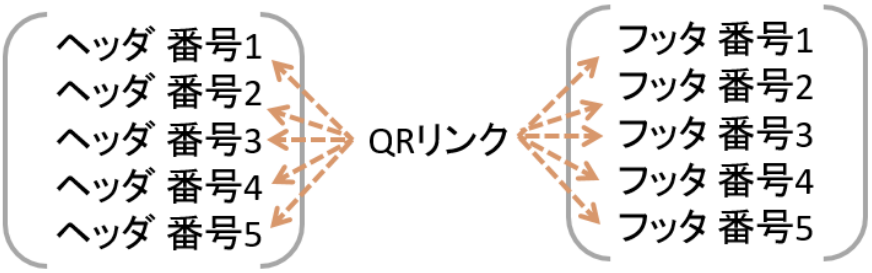
8-1. ヘッダとフッタの考え方

QRページで表示するヘッダとフッタを、オリジナルなものに変更できます。
1契約の中で、独自のヘッダとフッタをそれぞれ **5**種類まで保持（番号**1**～**5**）できます。

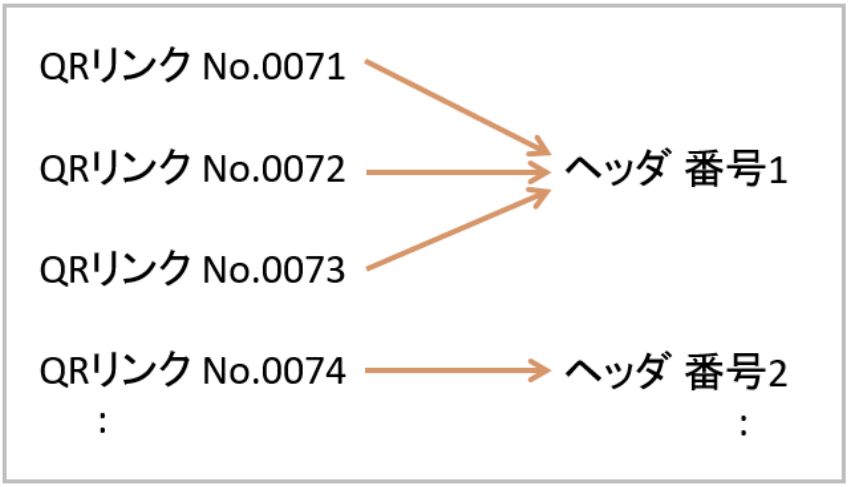


※QRコードから本サービス上のページ（QRページ）を表示する場合にのみ表示されます。
　外部URLへ直接遷移 (リダイレクト) する場合は、ヘッダ・フッタは関係ありません。

QRリンクごとに、ヘッダとフッタを、独立して任意に選択できます（組み合わせ自由）
QRリンクの一覧から、 その他▼ プルダウン → 選択画面で割り当てます。



対応関係は、下例の通りです。ヘッダやフッタは、他のQRリンクでも共用ができます。



※設定内容は、即座に公開されます。プレビューで十分に確認をしてから保存してください。
保存後は、ただちにページにアクセスして表示状態を確認してください。

8-2. 共通ヘッダ・フッタの編集方法

https://qr.infolio.co.jp/qr-template.php
プルダウンから表示対象（番号）を選びます。
現在の状態を確認できます。

編集ボタンを押すと、エディター画面に移ります

保存ボタンを押すと保存されます。

編集内容は、同じヘッダ・フッタ番号を共用している全てのQRリンクページに適用されます。
保存後は、ただちに各ページにアクセスして表示状態を確認してください。
どのQRリンクが、どのヘッダ・フッタを使用しているかは、QRリンク一覧で確認できます。

● 緑色の プレビュー ボタンを押した状態で以下のような編集ができます。

・テキストの編集
・「Shift + Enter」で改行されます
・「Enter」で段落が分かれます
・「Ctrl + B」で太字になります　　など

※コピペをすると余計なタグが混入する場合があるため、文字入力は手で打ってください。

● オレンジ色の HTML編集 ボタンを押した状態で直接HTMLの編集ができます。

＜HTMLの例＞
入れ子構造で囲むとデザインを指定できます

・センタリング　文言
・赤い字　文言
・青い字　文言
・太字　文言
・改行　
　　など

※複雑なHTMLは推奨されません。スタイルシートの使用も最低限にして下さい。
※ガラケーでの表示崩れにご注意ください

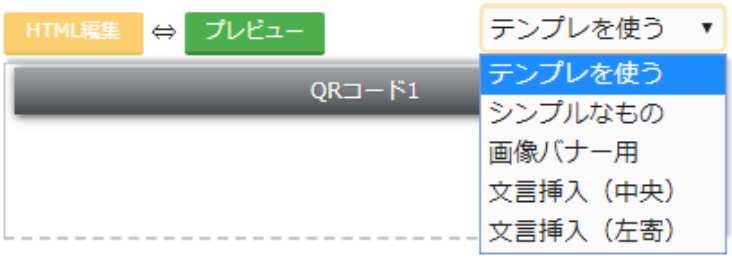
※formタグ、scriptタグ、styleタグはご使用になれません
※HTMLタグ編集は、一定レベル以上の知識が必要です。
　弊社でもご導入初期などに多少のサポートはいたしますが、原則各自においてご設定ください
※重大な表示崩れにつながるようなHTMLの記述ミス部分は、自動的に部分ごと削除されます

※誤動作につながる設定内容や、不適切なスクリプト動作などを検知した場合は、
　弊社の判断で内容を修正／削除し、貴社にご報告することがございます

● テンプレートの利用【推奨】

エディター画面の左上に、テンプレート選択用のプルダウンがありますので、
一般的なデザインを簡単に挿入できます。

このテンプレートをもとに、適宜、文言を打ち直すという方法がおすすめです。



8-3. QRページの表示に反映させる

QRリンクに共通ヘッダ・フッタを割り当てることで、QRページでの表示がなされます。

(1) QRリンク一覧から、目的となるリンクの その他▼ プルダウン を開きます
(2) ヘッダとフッタを変更 を選びます
(3) 使用したい共通ヘッダ・フッタを、プルダウンから選びます

・プルダウン:「標準ヘッダ／フッタ」設定について

新規作成したときはこの設定です。この設定のままでもお使いいただけます。

・プルダウン:「表示なし」設定について

ヘッダ・フッタを表示しません。

(4) 状態をプレビューで確認後、ボタンを押して新しい割り当てを保存します
(5) 保存後は、ただちにページにアクセスして表示状態を確認してください

9. 契約情報の管理

ご契約について以下の操作ができます。
https://qr.infolio.co.jp/user-manage.php

9.1 ご契約についてのセクション

●契約状況の確認

ご契約の基本情報を確認できます。

●更新の手続き

ご契約の次期更新、継続利用のご発注を承ります。
有効期限の60日前からお手続きが可能です。

●以下のお手続きなどは、お手数ですがメールにてお問い合わせください。

・ご契約のアップグレード
・貴社名／ご契約名義の変更
・ご解約

9-2. 登録情報の確認と変更セクション

●パスワードの変更

初期パスワードのままの方やリセットを行った方は、必ずパスワードの変更をしてください

●メールアドレス（主）の変更

ご担当者のメールアドレスについては、着信を確実にするため
パスワード認証と受信確認が求められます。

それ以外の、同報先のメールアドレスについては、
下記の画面で変更します。

●登録情報の変更

担当者名や住所などの各種情報を変更できます。

9-3. ご利用状況の確認セクション

●QRリンク一覧

管理中のQRリンクのリストです。
一般公開状態のものが表示され、削除したQRリンクは表示されません。

●QRリンクへのアクセス数

ご契約内で作成されたQRリンクへのアクセス総数を確認できます。
アクセス記録（ログ）もダウンロードできます。

●直近に削除されたQRリンク

削除操作をされたQRリンクのうち直近5件までを表示します。
復活（削除の取消し）が行えます。

●編集などの操作履歴

ログインの痕跡や、主要な編集操作などの記録を表示します

10. こんなときは？

10-1. QRコードからのスマホページで、フッタに自社名を入れたい

(1) 共通ヘッダとフッタの編集画面へ https://qr.infolio.co.jp/qr-template.php
(2) フッタ番号を選択して「編集」します。エディタの右上からテンプレート「シンプル」を利用します
(3) テキストを修正して、フッタを保存します。その番号をメモしておきます。
(4) QRリンク一覧画面から、フッタを表示させたいQRリンクの その他▼ ボタンから 変更画面に進み、先ほどのフッタ番号を割り当てて保存します

10-2. QRコードからのスマホページに、注意書きを入れたい

(1) 共通ヘッダとフッタの編集画面へ https://qr.infolio.co.jp/qr-template.php
(2) フッタ番号を選択して「編集」します。エディタの右上からテンプレートを利用すると簡単です。
(3) テキストを修正して、フッタを保存します。その番号をメモしておきます。
(4) QRリンク一覧画面から、フッタを表示させたいQRリンクの その他▼ ボタンから 変更画面に進み、先ほどのフッタ番号を割り当てて保存します

10-3. QRコードからのスマホページの冒頭に、画像バナーを入れたい

(1) 共通ヘッダとフッタの編集画面へ https://qr.infolio.co.jp/qr-template.php
(2) ヘッダ番号を選択して「編集」ボタンを押します。番号はメモしておきます。
▼
(3) エディタ画面に移動しますので、エディタの右上からテンプレート「画像バナー」を選びます。
(4) HTML編集 ボタンで切り替えて、画像URLやリンク先を変更し保存します。
※画像URLは、貴社サーバー上にアップロードされている画像のものをご指定ください
▼
(5) QRリンク一覧画面から、バナー画像を表示させたいQRリンクの その他▼ ボタンから 変更画面に進み、先ほどメモしておいたヘッダ番号を割り当てて保存します。
(6) ページの表示具合を確認します。

10-4. QRリンクの公開を終了したい

2つ方法があります。

(A) QRリンクを削除します。QRリンク一覧 → その他▼ ボタン → 削除 → 確認して実行 → 即時に反映

(B) オリジナルの終了告知メッセージを表示させる方法もあります。

(1) QRリンク一覧 → その他▼ ボタン →「タイプを変更」
(2) 新しいタイプとして、「可変**QR**」を選択します
(3) 内容入力フォーム → 最初のプルダウンで「メッセージを表示する」を選びます
(4) 文言を入力して保存します。即時に反映されます

10-5. 誤ってQRリンクを削除してしまった

契約情報の確認ページ → 右側の「ご利用状況の確認」から → 直近に削除されたQRリンクを
クリックして、削除取り消しページへ移動します。
https://qr.infolio.co.jp/qr-undelete.php

直近に稼働対象から外されたQRリンクが最大5件まで表示されます。
削除を取り消し、復活させるには「削除を取り消す」ボタンを押します。

10-6. 個別のQRコードごとのアクセス数を知りたい

QRリンク一覧 から、該当リンクの行にあるアクセス累計の数字をクリックします

10-7. 時間や曜日ごとのアクセス数を知りたい

アクセス記録（ログ）をダウンロードログ (CSV形式)をダウンロードすると、
アクセス時刻までデータとして含んでおりますので、エクセルなどで集計が可能です。

10-8. 新しく(追加で)QRリンクを作成できない

ご契約いただいているプランによって、稼働できるQRリンクの数に上限があります。

使用していないQRリンクを削除するか、ご契約プランのアップグレードをご検討ください。
https://qr.infolio.co.jp/otoiawase.php?inquire_id=user_upgrade

10-9. 今月のアクセス数が、契約の上限を超えそうである

月間アクセス総数の上限に達しても、即座にページが表示できなくなることはございません。
超過が続く場合に、別途ご相談・再見積もりをさせていただきますのでお問い合わせください。
https://qr.infolio.co.jp/otoiawase.php?inquire_id=user_upgrade

その他、FAQをご覧ください https://qr.infolio.co.jp/faq.php

11. サポート窓口

通常は、サイト内の本マニュアル、FAQ、および お知らせをご参照してから
お問い合わせください。

▸ お問い合わせフォームはこちらです。
https://qr.infolio.co.jp/otoiawase.php

▸ メール: qr [@] infolio. co.jp
▸ お電話: 03-6380-3591 ＜ ご契約者さま専用番号 ＞

▸ システム障害時に緊急情報を提供する別サイトはこちらです。
https://infolio.co.jp/
※個別のメール・電話での第一報が遅くなることが想定されます。
限られた人的リソースで、障害復旧を最優先とするため、
代替として上記のURLにて、最新の情報を随時ご提供する体制とさせていただきます。

株式会社インフォリオ
スマートQR 担当：坂井、西岡

QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です